

# 城陽市障がい者自立支援協議会

## 第 38 回 聴覚言語障がい支援部会報告書

報告者 部会長 聴覚障害者生活支援センター は一もにい 長山 綾

標記について下記のとおり報告します。

日 時	平成 28(2016) 年 10 月 18 日午前 10 時～12 時
場 所	福祉センター 2 階 会議室
出席者	城陽市福祉課 相談支援事業所 は一もにい 手話通訳者の会・要約筆記奉仕委員会・手話サークル・要約筆記サークル 城陽ろうあ協会・城陽市難聴者協会
検討課題	1. 難聴者、要約筆記の啓発について 2. その他

### 【議事録】

<p>1. 難聴者、要約筆記の啓発について</p> <p>(1) 11 月 6 日 (日) に開催予定の日本語字幕映画上映会について協議した。</p> <p>(2) 今回が映画上映会までの最後の会議と言うことで、準備の進捗状況、字幕のタイミング、アンケートの内容確認、当日の動きなどの最終確認をした。</p> <p>(3) 紹介DVDの作成を行った。</p> <p>(4) 受付担当の難聴者協会より「見た目で聞こえないことはわからないので受付時に突然声で話しかけられるのは不安だ」との意見があり、手話サークル所属の部員が受付に入り、必要に応じで筆談や手話通訳を行うことになった。</p> <p>2. その他</p> <p>(1) ろうあ協会より、「当事者の緊急時の手話通訳体制とFAX用紙の再検討や万が一救急搬送された時に服薬や既往歴がすぐに把握できるようなカプセルの作成などがしたいとの提案があった。とても大切なことであり、次年度の取り組みの柱をすることにした。</p> <p>3. 次回会議</p> <p>(1) 次回は 12 月 6 日 (火) に実施予定。日本語字幕映画上映会の振り返りを行う。</p>
---